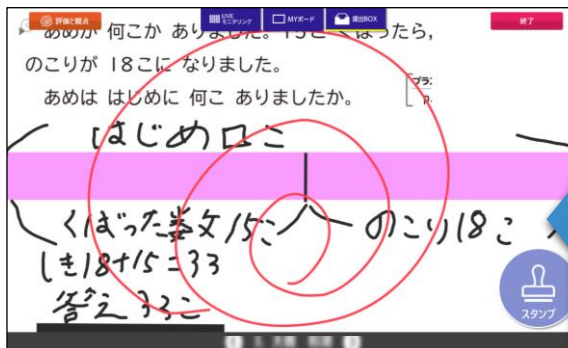


 **大垣市立川並小学校の実践** (岐阜新聞社主催 令和5年度 岐阜県優秀校)



**双方向性のあるICT活用による学習機会の充実**



児童が練習問題を解いた後、協働学習支援ツールを用いて教師に提出し、教師が採点して返却する。

**<Goodポイント>**

・採点されるまでの間に、ステップアップ問題や「New! GIFU web ラーニング」等に取り組みやすいようにしています!

**授業以外の場面での活用**

・委員会発表の内容を、プレゼンテーションアプリや動画編集アプリを用いて児童が作成する。

**<Goodポイント>**

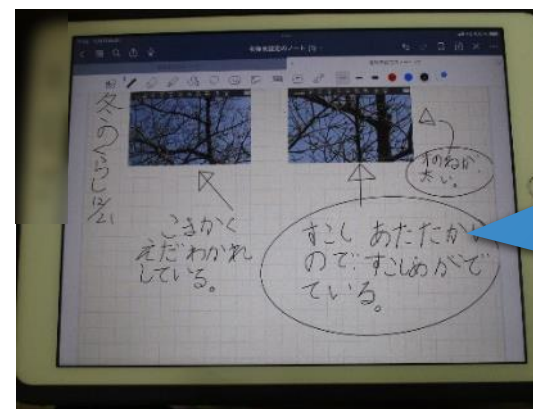
・児童がお互いのプレゼンを見て、協働的に学び合えるようにしています!



川並小学校では、「**情報リテラシー・情報モラル教育 全体指導計画**」を作成し、児童が発達の段階に応じたICT活用をできるよう指導に生かしています。



**「文具」として自由な発想で活用**



・アプリ「Good Notes」に撮影した写真や配布資料等を取り込み、考えたことを書き込む。

**<Goodポイント>**

・タブレット端末を有効活用をした時に、価値付けたり、学級で紹介したりすることで、他の児童生徒のICT活用スキルがアップを図っています!

**教員のICT活用研修**

・放課後のちょっとした時間を使ってICT活用ミニ研修を行う。

**<Goodポイント>**

・「今度、～を子どもたちができるようにしたいんだけど、何かいい方法はありませんか?」という声があったら、みんなで解決して、教員のICT活用スキルをアップしています!

